

東日本大震災復興支援チャリティコンサート～クラシック・エイド Vol.7～ 実施報告

復興支援がまだまだ必要とされている中、音楽の力を信じて7回目のチャリティ・コンサート《クラシック・エイド Vol.7》を開催いたしましたのでご報告申し上げます。なお今回は東日本大震災復興支援に加えて、2016年4月に発生した熊本地震の復興支援も兼ねて開催いたしました。

「私たちは音楽とともに寄り添い、支え続けます。今日も、明日も、その先も。子供たちの未来を守るために。」をテーマに、日本を代表する演奏家たちが、自分の想いを演奏に託して繋いでいき、被災地の皆様や街の一日でも早い復興を願って、最後に出演者とお客様の皆さんと「ふるさと」を合唱しました。

- 【日時】** 2017年3月4日(土)14:00～16:40
【場所】 東京オペラシティ コンサートホール (東京都新宿区)
【内容】 一般の方々を対象としたコンサート
【出演者と楽曲】

《第1部 わたしの夢》

- 川本嘉子&アンサンブル・リヴィエール
♪モーツァルト：ディヴェルティメント へ長調 K.138
林美智子 <Pf:多田聡子>
♪ドヴォルザーク：歌劇「ルサルカ」より “月に寄せる歌”
森麻季 <Pf:多田聡子>
♪マスカーニ：アヴェ・マリア
松田華音
♪ムソルグスキー：古典様式による間奏曲
成田達輝
♪パガニーニ：24のカプリース Op.1 より 第1番・第5番・第9番
福島県立橘高等学校合唱部 指揮：瓶子美穂子
♪群青 ♪瑠璃色の地球 ♪信じる

《第2部 あなたとわたしの夢》

- 成田達輝&川本嘉子
♪ヘンデル/ハルヴェオルセン：パッサカリア
松田華音&カルテット・アマービレ
♪シューマン：ピアノ五重奏曲変ホ長調 Op.44 第4楽章
森麻季&林美智子 <Pf:多田聡子>
♪フンパーディンク：歌劇「ヘンゼルとグレーテル」より “タペの祈り”
館野泉
♪山田耕筰/梶谷修：赤とんぼ
♪光永浩一郎：ちきゅうといっしょに
錦織健 <Pf:多田聡子>
♪カッチーニ：アヴェ・マリア
♪いきものがかり(水野良樹)：風が吹いている
林美智子&合唱団 <Pf:多田聡子>
♪菅野よう子：花は咲く
アンコール～全員 <Pf:多田聡子>
♪岡野貞一：ふるさと

司会：好本恵
構成：新井鷗子



出演者とお客様で「ふるさと」を合唱

【実施概要】

2017年3月4日(土) 14:00 開演
東京オペラシティ コンサートホール
09:00 ホールにて準備開始
10:15 リハーサル
13:30 開場
14:00 開演
16:40 終演



ホワイエでの募金の呼びかけ

【福島県立橋高等学校合唱部の出演】

生徒 27名・ピアニスト 1名・引率教員 2名

このクラシックエイドには、
第3回から被災地で頑張っている高校生にも演奏をさせていただいていますが、
今回は福島県立橋高等学校合唱部のみなさんが
素晴らしい歌を聴かせてくれました。
その明るく元気な演奏にはお客様から惜しみない拍手が贈られていました。



07:00 学校出発 (大型バス1台)
11:40 東京オペラシティに到着
12:00 リハーサル
14:00 公演開始

14:45~15:05 出演① 指揮：瓶子美穂子先生

- ♪群青
(作詞・南相馬市立小高中学校平成24年度卒業生)
(作曲・小田美樹／編曲・信長貴富)
- ♪瑠璃色の地球
(作詞・松本隆／作曲・平井夏美／編曲・源田俊一郎)
- ♪信じる
(作詞・谷川俊太郎／作曲・松下耕)

16:25~16:40 出演②

- ♪花は咲く (共演：林美智子/ 多田聡子)
- ♪ふるさと (共演：出演者全員)

17:20 学校に向けて出発



福島県立橋高等学校合唱部

【「花は咲く」(詞：岩井俊二) “書” の展示】

今回は演奏だけではなく、
書道家で弊社の社員でもある阿曾優子の
「花は咲く」という作品を展示しました。
クラシック・エイドに2011年の第1回から携わってきた阿曾は、
復興支援への思いをこの6年間体に沁みこませてきた
岩井俊二・詞「花は咲く」の歌詞をモチーフにして“書”で表現。
この作品は今年1月に国立新美術館で開催された、
第65回独立書展書道展でも飾られました。



阿曾優子作「花は咲く」(詞：岩井俊二)の前で

【経費報告】

福島県立橋高等学校合唱部 一行 30名

(生徒 27名, ピアニスト 1名, 引率教員 2名)

経費計 273,600円 (うち支援対象経費 273,600円)

(大型観光バス1台往復 / 消費税・高速代・ガソリン代込)

移動：学校 (福島県福島市) ⇄ 東京オペラシティ (東京都新宿区)



ホワイエでの募金の呼びかけ

私たちはこれからも、復興支援を続けてまいりたいと存じます。